

今月はコープおおぬかの業務監査を行いました。

理事の活動

今回は、齋藤理事が参加している委員会の活動を紹介します。

機関紙企画検討委員会の紹介



齋藤 千絵 理事

好きなコープ商品

ぶった農産
こんか漬さば



今回は組合員さんに毎月お届けしている機関紙「とらいあんぐる」の紙面を作っている機関紙企画検討委員会の活動についてお伝えいたします。

昨年12月より紙面のリニューアルを行ないました。学べる・役に立つ・知ってよかったと思っていただける、更にパワーアップした機関紙になるよう、毎月の委員会で内容を話し合っています。

好評の「産地・メーカーを訪ねて」では委員会のメンバーが、実際に産地や工場を訪問し商品のこだわりや想いを生産者の方よりお聞きしています。普段皆さんがご利用されている商品を作っている方の顔や大切に作られている想い、工程を知っていたき、一つひとつの商品により愛着をもってもらえるような取材を心がけています。

これからも商品の他にも生協からのお知らせはもちろん、生活に役立つ知恵や工夫など充実した内容をお届けできるよう取り組んでまいります。また、コープ北陸のあんあんニュースも「とらいあんぐる」に掲載されるようになりましたので、こちらもお覧ください。最後のページにはアンケートコーナーもありますので、ぜひ総代さんからの声もお寄せ下さいね。今後とも「とらいあんぐる」のご愛読をよろしくお願いいたします。

とらいあんぐる

リニューアル紙面が好評です

機関紙とらいあんぐるは12月号よりデザインなどを一新しリニューアルしました。これまで別媒体で隔月配布だった「あんあんニュース」をとらいあんぐるで毎月掲載することで、関心の高い食の安全情報をより多くの方の目にとまるようにしました。



理事長コラム

『大雪の配送を終えて』

新しい年を迎えましたが、今年は久しぶりに大雪となっています。今も窓の外は吹雪いて真っ白です。そんな雪の中でも、宅配では組合員の皆様にご注文の商品をお届けしています。先日の大雪の時の配送に対しての感謝の声が、機関紙「とらいあんぐる」のクロスワードパズルの回答と一緒に寄せられましたので、その一部をご紹介します。



理事長 長谷川隆史

- 大雪で買い物に行くのもままならず…生協さんに配達して頂き大変助かります。雪道の運転、気を付けてください。
- 大雪の中、配達ありがとうございました。どれだけご苦労して下さったことか。家の回りは融雪装置がなく、道も雪で幅が狭くてガタガタ。幼い子どもが二人いて外出できない中、届けてくださり本当に嬉しかったです。本当に本当にありがとうございました。
- 大雪で思う通りに車も出せず…「こんな時に限って生協の注文を少なめにしかしてなかった…」と後悔しながらも、毎週同じ時間に届けて頂けることに感謝します。
- 家は雪が多い地域です。大雪の日も配達お疲れ様です。仕事と育児両立に、CO・OPに助けてもらっています！
- 天気の悪い日が続いて、小さい子どもがいるとなかなか買い物に行きにくいので、生協の宅配には本当にお世話になり、助かっています。

大雪の時の宅配の配達は大変ですが、組合員の皆様からこういった嬉しいお声をいただくと、もう大変さも吹っ飛ばす思いになります。こちらこそ、毎週毎週ご注文いただいた上に、わざわざお声をお寄せいただき心から感謝いたします。